

グローバル・コミュニケーション学部グローバル・コミュニケーション学科授業科目一覧 (2019 年度入学生用)

<基本教育科目:教養演習科目・表現伝達科目>

区分	授業科目		履修年次				単位数		卒業要件
			1	2	3	4	必修	選択	
基本教育科目	教養演習科目	教養基礎演習 A	◎					1	教養演習科目は必修科目2単位を修得しなければならない。  表現伝達科目は、必修科目13単位及び英語表現科目の「応用英語Ⅱ」より2科目2単位を含め、合計20単位以上を修得しなければならない。
		教養基礎演習 B	◎					1	
	英語表現科目	基礎英語 1A	◎					1	
		基礎英語 1B	◎					1	
		基礎英語 2A	◎					1	
		基礎英語 2B	◎					1	
		基礎英語 3A	◎					1	
		基礎英語 3B	◎					1	
		基礎英語 4A	◎					1	
		基礎英語 4B	◎					1	
		応用英語 I A		◎				1	
		応用英語 I B		◎				1	
		応用英語 II-1A		◎				1	
		応用英語 II-1B		◎				1	
		応用英語 II-2A		◎				1	
		応用英語 II-2B		◎				1	
		応用英語 II-3A		◎				1	
		応用英語 II-3B		◎				1	
		ALPS(英語特別選抜クラス) I-1A		◎				1	
		ALPS(英語特別選抜クラス) I-1B		◎				1	
		ALPS(英語特別選抜クラス) I-2A		◎				1	
		ALPS(英語特別選抜クラス) I-2B		◎				1	
		応用英語Ⅲ-1A			◎			1	
		応用英語Ⅲ-1B			◎			1	
		応用英語Ⅲ-2A			◎			1	
		応用英語Ⅲ-2B			◎			1	
		応用英語Ⅲ-3A			◎			1	
		応用英語Ⅲ-3B			◎			1	
		ALPS(英語特別選抜クラス) II-1A			◎			1	
		ALPS(英語特別選抜クラス) II-1B			◎			1	
		ALPS(英語特別選抜クラス) II-2A			◎			1	
		ALPS(英語特別選抜クラス) II-2B			◎			1	
		ALPS(英語特別選抜クラス) III-1A				◎		1	
		ALPS(英語特別選抜クラス) III-1B				◎		1	
	ALPS(英語特別選抜クラス) III-2A				◎		1		
	ALPS(英語特別選抜クラス) III-2B				◎		1		
	初習外国語科目	フランス語 A	◎					1	
		フランス語 B	◎					1	
		中国語 A	◎					1	
		中国語 B	◎					1	
		ハングル A	◎					1	
		ハングル B	◎					1	
		スペイン語 A	◎					1	
		スペイン語 B	◎					1	
		日本語 A 注1)	◎					1	
		日本語 B 注1)	◎					1	
		フランス語会話			◎			1	
		中国語会話			◎			1	
		ハングル会話			◎			1	
		スペイン語会話			◎			1	
表現科目	日本語表現法			◎		1	1		
	日本語表現技法			◎			1		
情報処理科目	情報処理基礎 A	◎				1			
	情報処理基礎 B	◎				1			
	情報処理応用 A		◎				1		
	情報処理応用 B		◎				1		
	情報処理法 1(統計分析)			◎			1		
	情報処理法 2(プレゼンテーション)			◎			1		
	情報処理法 3(グラフィックデザイン)			◎			1		
情報処理法 4(プログラミング)			◎			1			

注1)「日本語 A」「日本語 B」の履修対象者は、留学生・帰国学生に限る。

〈基本教育科目:教養基礎科目・キャリア教育科目〉

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件	
		1	2	3	4	必修	選択		
基本教育科目	人間理解	哲学	○					2	教養基礎科目は、区分に関らず 20 単位以上を修得しなければならない。
		心理学	○					2	
		宗教学	○					2	
		保健学	○					2	
		スポーツ 1	○					1	
		スポーツ 2	○					1	
	文化芸術理解	スポーツ 3 注2)	○	○				2	
		文学	○					2	
		音楽学	○					2	
		舞台芸術	○					2	
		映像文化	○	○				2	
		世界の美術博物館学			○			2	
	社会理解	法学	○					2	
		政治と経済	○					2	
		社会学	○					2	
		社会思想	○					2	
		近現代日本史	○					2	
		情報学	○					2	
	世界理解	日本国憲法		○				2	
		文化人類学	○					2	
近現代世界史		○					2		
世界の文化と地域社会		○					2		
海外文化演習 I 注3)		○					2		
海外文化演習 II 注3)		○					2		
国際体験演習 I 注3)		○					2		
国際体験演習 II 注3)		○					2		
地理学			○				2		
国際関係学			○				2		
現代の探求	安全保障論			○			2		
	日本社会の抱える諸問題	○					2		
	国際社会の抱える諸問題	○					2		
	生活と環境		○				2		
	科学技術と人間		○				2		
	先端科学の世界		○				2		
キャリア教育科目	現代社会とジェンダー			○			2	キャリア教育科目は、必修科目2科目4単位を含め、合計4単位以上を修得しなければならない。なお、選択科目より修得した単位は、教養基礎科目の単位とみなすことができる。	
	生命と倫理			○			2		
	スタートアップ・インターンシップ 注4)	○					1		
	セルフディベロップメント認定 I 注5)	○					1		
	セルフディベロップメント認定 II 注5)	○					2		
	キャリアデザイン入門		◎			2	1		
	インターンシップ演習 I 注6)		○			2	1		
キャリアデザイン				◎		1			
インターンシップ演習 II 注6)				○		2			
業界研究				○		2			
就職実践演習				○		2			

注2) 「スポーツ 3」は、半期の授業と集中授業からなる。

注3) 夏期・春期の集中科目。本学指定のプログラムに限る。

注4) 「スタートアップ・インターンシップ」は、複数回の授業と実習等からなる。

注5) 「セルフディベロップメント認定 I」「セルフディベロップメント認定 II」は、単位認定科目。

注6) 「インターンシップ演習 I」「インターンシップ演習 II」は、夏期・春期の集中科目。本学指定の派遣先に限る。

<専門教育科目：専門基礎科目・専門基幹科目>

区 分	授 業 科 目	履修年次				単位数		卒業要件		
		1	2	3	4	必修	選択			
専 門 教 育 科 目	専 門 基 礎 科 目	グローバル・コミュニケーション入門	○					2	専門教育科目は、以下の要件を満たして合計78単位以上を修得しなければならない。	
	国際関係入門	○						2		
	グローバル協力入門	○						2		
	グローバル交流入門	○						2		
	Pre-Progressive English	○						2		
	Understanding the World	○						2		
	グローバル・コミュニケーション言語 (フランス語)		○					2		
	グローバル・コミュニケーション言語 (中国語)		○					2		
	グローバル・コミュニケーション言語 (ハングル)		○					2		
	グローバル・コミュニケーション言語 (スペイン語)		○					2		
	リサーチデザイン		○					2		
	専 門 基 幹 科 目	グローバルネットワーク論		○					2	<p>なお、基本教育科目の各科目区分の要件を満たしたうえで46単位を超えて修得した単位については、8単位を上限として専門教育科目の単位とみなすことができる。</p> <p>① 専門基礎科目は、「グローバル・コミュニケーション言語」または「リサーチデザイン」を含め、合計10単位以上を修得しなければならない。</p> <p>② 専門ゼミ科目は、5科目16単位を修得しなければならない。</p> <p>③ 英語コミュニケーション学科、人間科学部、現代経営学部の専門教育科目を履修した場合、合わせて24単位までをグローバル・コミュニケーション学科の専門教育科目の単位とみなすことができる。</p>
	国際関係史		○						2	
	グローバル協力論		○						2	
	国連研究		○						2	
	NGOと市民社会		○						2	
	ジェンダー論		○						2	
	平和研究		○						2	
	日本の外交		○						2	
	比較文化論		○						2	
	多文化社会論		○						2	
	国際環境論		○						2	
	資源と環境		○						2	
	マスメディア論		○						2	
	都市社会論		○						2	
	観光学		○						2	
	異文化間コミュニケーション		○						2	
	アメリカの社会と文化		○						2	
	アジアの社会と文化		○						2	
	ヨーロッパの社会と文化		○						2	
	Issues in Globalization		○						2	
	国際関係論				○				2	
	安全保障政策				○				2	
グローバル・ガバナンス				○				2		
国際ボランティア論				○				2		
国際社会と法				○				2		
人間の安全保障				○				2		
平和構築				○				2		
開発経済論				○				2		
国際開発と援助				○				2		
異文化交流論				○				2		
アメリカ地域研究				○				2		
アジア地域研究				○				2		
ヨーロッパ地域研究				○				2		
情報と社会				○				2		
都市観光論				○				2		
異文化交流とコミュニケーション				○				2		
Topics in Globalization1				○				2		
Topics in Globalization2				○				2		

<専門教育科目：専門展開科目・専門ゼミ科目>

区分	授業科目	履修年次				単位数		卒業要件
		1	2	3	4	必修	選択	
専門展開科目	移民と多文化		○				2	
	比較宗教論		○				2	
	ビッグデータと現代社会		○				2	
	グローバル企業と産業		○				2	
	環境問題と国際関係		○				2	
	世界の地誌と観光		○				2	
	日本の伝統文化		○				2	
	ジャーナリズム論		○				2	
	グローバル PBL1 注 7)		○				2	
	日本語教育法入門		○				2	
	日本文学		○				2	
	日英語比較論		○				2	
	国際政治経済学				○		2	
	世界のリーダー				○		2	
	国際日本研究				○		2	
	メディア文化論				○		2	
	報道とメディアの世界				○		2	
	サイバーセキュリティ				○		2	
	企業活動と環境				○		2	
	国際観光政策				○		2	
	ホスピタリティ・ツーリズム				○		2	
	スポーツと国際社会				○		2	
	国際協力キャリアの世界				○		2	
	現代英米文化研究				○		2	
	世界の英語				○		2	
	航空ビジネスの英語				○		2	
	観光英語 1				○		2	
	観光英語 2				○		2	
	グローバル PBL2 注 7)				○		2	
	エコツーリズム論				○		2	
ポップカルチャー				○		2		
日本語研究 1				○		2		
日本語研究 2				○		2		
日本語教育法 1				○		2		
日本語教育法 2				○		2		
日本語教育実習				○		1		
日本語教育実践演習					○	2		
専門ゼミ科目	専門基礎演習 A		◎			2		
	専門基礎演習 B		◎			2		
	専門応用演習			◎		4		
	卒業研究演習				◎	4		
	卒業論文・卒業制作				◎	4		

注 7) 「グローバル PBL1」「グローバル PBL2」は、夏期・春期の集中科目。

※履修年次の ◎ は、卒業に必要な必修科目であることを示す。

※卒業に必要な単位数は 124 単位以上であり、GPA (Grade Point Average) が 2.0 以上なければならない。